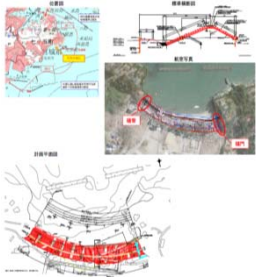
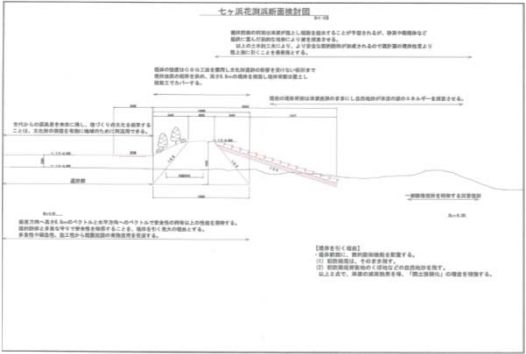


説明会概要書

件名	七ヶ浜町の100年を考える会との意見交換会（第4回）
日時	平成27年2月20日
説明場所	七ヶ浜町中央公民館
出席者	七ヶ浜の100年を考える会、仙台土木事務所、七ヶ浜町
説明概要	<p>1 説明会の目的</p> <p>前回に引き続き再度の意見交換を行ったもの。</p> <p>2 NPO団体からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の計画を見直す余地はあるのか。 ・簡易型でシミュレーションは行ったが、全体計画を見直す程の根拠とはならなかったため、県道まで下げるのはやめた。この位なら出来るという県の見解が欲しい。 <p>3 NPO団体に対する回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原位置での復旧が基本であり、両端を山付けとし、高山横穴遺跡や塩田跡地を避けると現計画になる。 ・現計画は砂浜を保全するために既設施設にあわせた法線としている。また、既設と同等の機能を持たせるため前面は緩く階段護岸とした。高さについては現況より高いL1堤のため、既設海岸法面にあわせた分だけ後退している。 ・今回の「100年を考える会」の提示案も県の案と位置的に大きな違いはない。 ・これから法線を見直すと事業が止まる。事業を止めずに話し合いを進める期間は12月がリミットである。ご理解をいただきたい。 <p>(その後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民が現計画の変更を了承するならば、「可能な範囲で法線の見直しに応じる」と回答した。 ・県から町に対し法線変更の打診を行ったが、一日でも早い復旧を望むことから復旧が遅延することのないよう進めてほしいと強く要望された。 <p>→「100年を考える会」から現計画で進めることで了解する旨の連絡があった。</p> <p>4 土木事務所配付資料（抜粋）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>